

子供の町 だより

創刊：昭和 24 年 11 月
発刊：社会福祉法人 子供の町
児童養護施設 子供の町
児童養護施設 エンジェルホーム
地域小規模児童養護施設 菜の花
住所：埼玉県春日部市西金野井 337 番地
電話：048-746-0206
FAX：048-746-0825
HP：<http://kodomonomachi.jp/>



ご挨拶

『クレド』

社会福祉法人子供の町
理事長 齊之平伸一

子供の町では、全員参加・ボトムアップで、ワクワクする職場づくりに取り組んでおります。「こまちワクワクプロジェクト」と呼んでいます。

「こまちワクワクプロジェクト」では、世代や経験年数の違う職員により構成され、多角度の視点で職場改善を進めています。

令和 3 年度にはクレド作成に取り組み、全職員参加のもと、子供の町にふさわしい立派なクレドが完成しました。

子供の町 クレド

スマイル 子どもたちとの出会いに感謝し、互いの成長を喜ぶ共感力をつける

ライフ 誰もが安心して過ごせる安全な環境を整える

シェア みんなで情報共有し、支え合い成長する

寄り添う ささやかな積み重ねを大切にし、共に心を通わせる

クレドとは、経営理念を実現するために必要な共通の価値観を、わかりやすい言葉で表したものです。組織の一員として大切にしたい行動の拠りどころ、判断基準となる考え方をまとめたものです。そして、小さなカードにまとめてメンバー全員が常時携帯し、迷ったときに判断基準として活用しています。

クレドは、トップダウンでなく、ボトムアップの職場をつくります。一々上司の指示により動くのではなく、職員がクレドを参照し、それぞれが自主的に動く。しかも、クレドのもと、一体となって仕事を進めることができます。

上司から細かく指示されるより、自分で考え、最良と思う手段で仕事を進める方が、選択の自由があり、仕事のやりがい、達成感が増します。

今回、クレドの作成にあたって、有限会社 人事労務様にご指導いただきました。心より感謝申し上げます。

『いま 考えていること』

社会福祉法人 子供の町
会長 田中文男

今年も大勢の子供たちが卒園して行きました。進学。就職。それぞれの新しい人生へのスタートを切ってくれました。嬉しいです。

しかし心配。ともかく親心と同じ気分です。いずれにしても、自分の足でしっかり歩んで欲しい。それを見守り続けるのが会長としての私の役目だと思っております。困ったら、いつでも相談に園に来て下さい。考え込まないで来て下さい。これは「子供の町だより」を通じて私からのメッセージです。

帰途、卒園式で子供たちから贈られた花籠を抱えて都心にあるレストランに立寄りしました。東京の一部上場の有名な会社が経営する「すき焼き店」です。私がよく利用するので、新任の店長さんが挨拶に来て下さいました。和服をしっかりと着こなした女性の方でした。

花籠と私の名刺を見て嬉しそうに言って下さいました。

私も養護施設で育ちました」と。

どういう事情で施設で生活したのかは分

かりませんが、都心店の責任者となって活躍している。それだけで嬉しくなりました。それ以上に、施設で育ったことをためらいもなく初対面の私に告げて下さる。ちょっぴり涙が出ました。

数日後、某大学病院に診察のため出かけました。ここには「子供の町」出身の看護師さんがおります。私の顔を見つけるとニコリ笑って「元気です」といつも言ってくれます。

今度、どこか他の部署に移動とか。将来は看護師長さんになるのが夢のようです。

結びにもうひとつ。

私の住む町に有名な茶人がいます。なんと、この方は「子供の町」の出身者だとか。沢山のお弟子さんを抱えて素晴らしい作法を教えておられます。

こうしてみると、先輩の方々が有名無名を問わずしっかりと生きています。

私も八十八歳。

子どもたちのために何ができるか、これからも考え続けて行きます。

ご一緒致しましょう。



『巣立ちの季節に』

子供の町 施設長 坂本仁志

令和 3 年度も残すところ僅かな時間となりました。3 月 13 日には、この 3 月で卒園していく子どもたちの祝う会を実施しました。15 名ひとり一人から自分で決めた進路に向かい、巣立っていく決意の言葉を聞くことが出来ました。高校卒業して働き始める 10 名、短大や大学に進学する 5 名、子供の町・エンジェルホームで生活した時

間はそれぞれですが、卒園してからの人生、限りない可能性がある未来に向かって、自信をもって歩いて行ってほしいと願っています。

さて、現在、政府では児童福祉法改正案を閣議決定し、成立に向けて国会で審議されています。児童養護施設や里親家庭で暮らす子どもの自立支援について、原則 18 歳（児童自立生活援助事業により、最長 22 歳）までとなっている年齢上限を撤廃し、それ以降も支援できるようにするということが盛り込まれています。施設などを離れた「ケアリーバー」は、昨年の厚労省の調査によりますと、3 人に 1 人が生活費や学費の悩みを抱えていたり、生活が苦しくて医療機関を受診できなかったという回答もあったとのこと。新型コロナウイルスの影響によりアルバイトがなくなったり、生活のためアルバイトをかけもち学校が続かなくなったなど、親などを頼れない子どもたちは、生活困窮や孤立に陥り、どこにも相談できずに時間が経過し、より大きな問題となってしまうこともあり、自立をサポートできる制度を作ろうというものです。

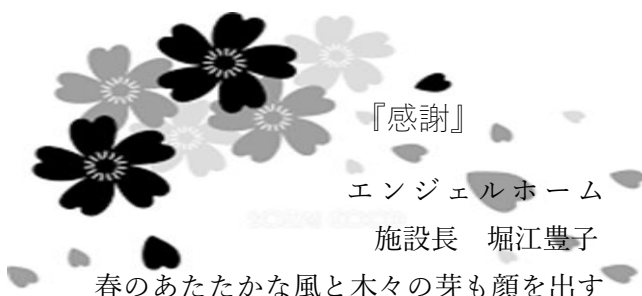
施設に居られる年齢が撤廃されることでどのような影響が生じるのか想像できませんが、児童それぞれの自立の在り方には、一律 18 歳までというゴールを目指すのではなく、児童により「大学卒業するまで」や、「職業に定着するまで」など、ある程度不安が取り除かれた状態で、社会へ送り出していくことが可能になるものと思われます。しかし、年齢が撤廃されただけでは、解決できることにはならないでしょう。私たち、職員が自立に向けた支援を適切に提

供できるかが必要になってきます。来年度から子供の町・エンジェルホームに、自立支援担当の職員を配置する予定です。アフターケアやリービングケアを担ってもらうこととなりますが、子どもたちが自信をもって社会へ羽ばたいていけるよう、担当者だけでなく施設全体が子どもたちの自立に向けて早い段階で取り組んでいく必要があります。そして、社会に巣立った後も必要な相談や支援を受けられるようなしくみや機関を用意してあげることも必要と思います。

また、今国会には、こども基本法（仮称）が提出されています。こども基本法は、すべての子どもが個人として尊重され、不当な差別を受けないこと、年齢や発達に応じ子どもが意見を表明する機会の確保することなどが掲げられています。また、こども家庭庁の設置についても進められており、子どもを取り巻く制度や機関などの整備が検討されています。こども家庭庁は、厚労省や内閣府などから子ども政策に関する部署を移管させて子ども政策の指令塔として、小学校就学前の子どもの健やかな成長に向けた環境づくり、保育や養護、虐待の防止などを担当するとのこと。

将来の社会を担っていく子どもたちが安全に健全に成長していくために、国が本腰を入れて取り組んでいく姿勢が感じられます。私たちが入所している子どもは、もちろんですが、退所した人や様々な困難を抱えた地域の人にも手を差し伸べられるよう支援の質を高めていきたいと思っています。





『感謝』

エンジェルホーム

施設長 堀江豊子

春のあたたかな風と木々の芽も顔を出す季節となりました。

エンジェルホームでは、この 3 月に卒園した子供たち（4 名）、卒園して直ぐ法改正により 4 月 1 日より成人年齢引き下げで 18 歳から成人となり、個々に責任が生じます。色々な社会の仕組みを理解しないまま社会に出るため、契約などによる犯罪、今まで守られてきた制度も行使できなくなります。自分の足でまた新たな社会で自立をしていかなければなりません。自立・自由＝責任が伴うことを忘れずに、これまでお世話になった方々へ感謝し、これからどんな出会いがあるのか？わくわくしながら新たな生活を迎えることを願っております。

施設の方も 4 月から自立支援担当が加わり施設退所前（進学・就職）退所後のアフターケアを担うこととなります。多くの職員がかかわり支援してくれることをうれしく思います。

私事ではありますが、3 月 31 日をもって退職することになりました。皆さまよりご指導いただいたこと、心より感謝申し上げます。

28 年間子供の町・エンジェルホームで過ごした日々は、長いようで短かったように思います。ここで仕事をさせていただいたおかげでたくさんのお子様たちと出会うことができました。

家族の協力・そして職場仲間の助けがあってここまで頑張れたように思います。お世話になった皆様のご活躍とご健康を心よ

りお祈りしております。

本当にお世話になりました。ありがとうございました。



巣立ち

3 月、15 人の子どもたちが高校を卒業しました。

立派になった子どもたち
たくさんの思い出を胸に
子供の町から巣立ちました。



『令和 3 年度 卒園生を祝う会』

子供の町 わかば 船越 彩華

3 月 13 日（日）、令和 3 年度の卒園生を祝う会が行われました。毎年行われている祝う会ですが、このコロナ禍により昨年度と同じく縮小された形での実施となりました。今年度は子供の町から 11 名、エンジェルホームから 4 名、計 15 名の子どもたちが卒園となります。

祝う会の中では例年卒園生からのスピーチがあり、今年度も 15 名の子供が子供の町での思い出、お世話になった職員への感謝、今後の抱負などを話してくれました。進学や就職、また、一人暮らしや GH での暮らしなど今後の生活は 1 人 1 人違いますが、子供の町で過ごした日々を糧に、明るい未来へ向かって人生を歩んでくれることを願っています。



『卒業』

子供の町 3 寮 I.Y.

子供の町での生活は、半年の短い期間でしたが、とても濃密な体験が出来ました。

招待されたマリーンスポーツ体験では、誰よりも早く海に落ち、バーベキューをやれば買い出しの段階でハプニング。その他にも、たくさんの思い出を作ることが出来ました。とても大切にしたい思い出だと心から思っています。

卒園後は、N市の温泉ホテルに勤めることになりました。そこでは沢山の困難があると思いますが、真面目に自分にできる範囲で頑張りたいです。

本当にありがとうございました。

『未来に向かって』

子供の町 あおば S. H.

私は、小学 4 年生の 3 月に子供の町に来ました。子供の町にきてからの 1 年間は、自分自身がとても荒れていて、職員さんを困らせていたと思います。自分がなっとくがいかないと八つ当たりして困らせていました。今でも忘れません。

4 月から大学生になります。4 年間、社会福祉関連と心理学関連を学び、卒業したら児童養護施設の職員になりたいと考えています。そのためにも、私は「やりたいことは迷わずやる」をモットー頑張りたいと思います。

『これからの抱負』

子供の町 さくら A.W.

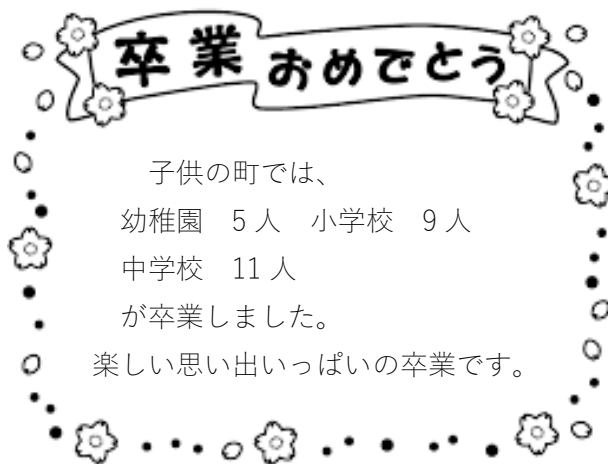
私は、小学 1 年生のときに子供の町にき

ました。

楽しかったことは、寮外出でいろんな場所に行った事です。初めてのお泊り外出でのアスレチックはすごく楽しかったです。

卒園後の抱負は、お仕事に早く慣れ、たくさんのことを学び、いろいろな事を任せられるようになることです。そのためには、聞き間違いやミスを減らし、自分に自信を持って仕事ができるよう頑張ることです。

12 年間ありがとうございました。



『楽しかった修学旅行』

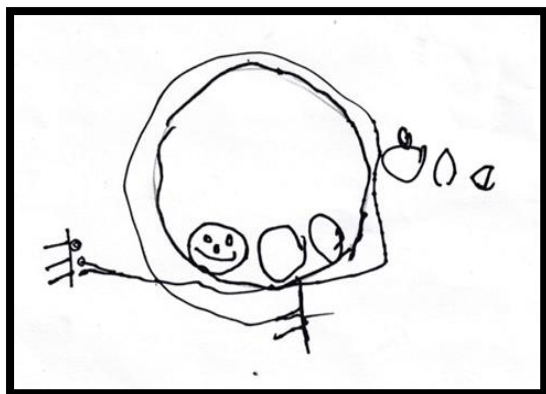
子供の町 あおば 小 6 K.K.

ぼくが小学校生活の中で心に残っている出来事は、修学旅行です。

生まれて初めて福島県に行きました。その中で 1 番思い出に残っていることは、つるヶ城に登ったことです。僕はケガをしていて松葉づえをついて参加しました。先生からは 1 番上までは行けないかもしれないと言われてましたが、どうしても行きたいと話しゆっくり登りました。5 階まで登ると外の景色が見えました。初めて見る福島県

の景色は空がきれいで素晴らしいものでした。

松葉づえで登ったことはいい経験になりました。中学校でもいろいろなことにチャレンジしていきたいです。



幼稚園の思い出 リレー大会
エンジェルホーム 6 寮 年長 A.K.

『ぼくの友だち』

エンジェルホーム 9 寮 小 6 H.O.

ぼくは、仲の良い友だちが 3 人います。自分を入れて 4 人で遊んだり、話をしていました。その時間は、とても楽しくいい思い出です。その中でも、ぼくにとって一番の思い出は休み時間です。

この 4 人で遊んでいると、時間が過ぎるのが早くて、もっと時間があつたらいいなといつも思っていました。でも、その短い時間の中で、バスケをしたりドッジボールをしたり、時にはけんかなどもあつたりといろいろなできごとがありました。

全部、良い思い出です。



『中学の思い出』

エンジェルホーム かえで寮 中 3 K.H.

私の中学校での思い出は、スキー教室と修学旅行の代わりに行ったディズニーランドです。

スキー教室では、初めてのスキーでしたが、不安はほとんどなく楽しみという気持ちでいっぱいでした。実際に滑ってみると、難しさもありましたが、とても楽しかったです。インストラクターの方が、とても優しく教えてくれました。

3 年生の修学旅行では、京都、奈良に行く予定でしたが、コロナの影響によりディズニーランドに変更になりました。ディズニーでは、空いていたので色々なアトラクションに乗ることが出来ました。ずっと食べたかったチュロスを食べることが出来ました。とても良い思い出がいっぱい出来ました。

『中学校の思い出』

子供の町 たんぼぼ 中 3 R.S.

部活終わりの下校のときに、大勢の友達と鬼ごっこしながらダッシュで帰宅しながら遊んだり、恋愛話をしながら盛り上がりながら帰るのが楽しくて、何気ないけどもいい思い出だなと思います。

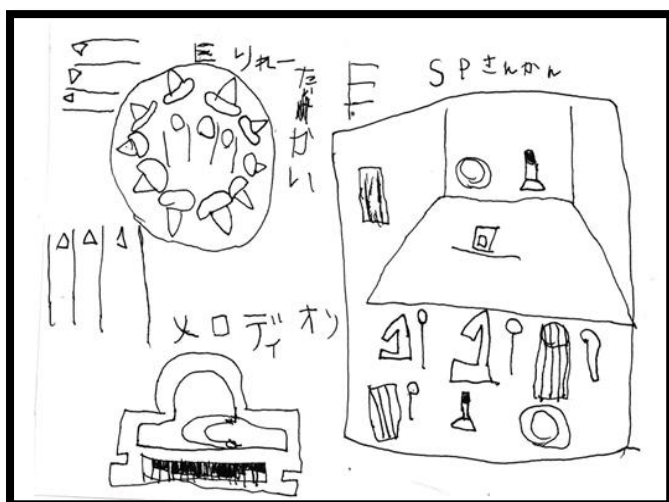
中一のときに初めて入ったサッカー部で、ディフェンスのこと、クリアの仕方とかロングの打ち方とかを先輩に教えてもらえて

うれしかったし、いい経験になりました。

途中で陸上部に転部して、少しずつだけど 100m のタイムが伸びていくのが嬉しかったです。

最後受験勉強は、なかなか成績が伸びず、塾の勉強も夏期講習、秋期講習、冬期講習と盛りだくさんで辛かったけど、最終的に志望校に合格できました。

これからは生活リズムを乱すことなく、今まで通り頑張りたいと思います。



『幼稚園の思い出
リレー大会・メロディオン・参観日』
子供の町 さくら 年長 Y.Y.

職員寄稿

この一年で
職員も成長しました。



『一年を振り返って』

エンジェルホーム 5 寮 小原美波

私はこの 1 年を振り返ってみると、子どもと共に成長できたと思います。1 年目は覚えることであつという間の一年でしたが、今年は、その子にあった声掛け・支援をしようと努力した一年でした。年齢以上の発達の子や逆に遅い子、自己肯定感が低い子様々な子がいる中でみんな同じ支援方法ではなく自分なりに工夫してきました。子ど

もたちも、1 年前は鉄棒が出来なかった子、二重跳びの練習をしてた子ができるようになったり、ひらがなが書けるようになったり、とても大きな成長を見ることが出来ました。その姿が励みになります。目標を決めて頑張れば、必ず成功すると子どもから教えてもらう事が出来ました。そして、振り返ると個人的な反省点もいくつかあります。反省点を来年度の目標にして毎日試行錯誤しながら子どもたちと関わっていきたいです。誰でも必ずできることは笑顔を忘れない事！来年度もみんなが毎日笑いあえる寮生活を送っていきたいです。

『一年を振り返って』

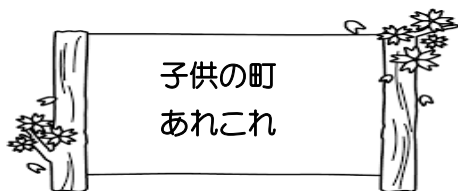
エンジェルホーム かえで 西島紡生
入職してからあつという間に一年が経

とうとしておりますが、無事 5A 寮からかえで寮への移動を経て新しい寮内の雰囲気にもやっと慣れてきました。現在も試行しながら日々を過ごしております。

入職して一年を振り返り感じることは、自身の成長の一年でもあつたということです。この仕事をする上で、子どもたちとの関係づくり、多職種との連携、職員間での情報共有などに大きな不安を感じていました。特に基本となる子どもたちとの関係づくりにおいては、コミュニケーションを図ることの難しさや、自身の関わり方に問題があるのではないかと等苦悩することも多くありましたが、主任や先輩職員、専門職の方のお言葉やご助言をいただき、自身も成長することができたと感じています。また、子どもたちと関わる中で“やりがい”を感じることは、子どもの成長をそばで感じる事ができた時です。一年という短い時間の

中で子どもの変化や成長を実感し、共に喜びを感じることができた時は嬉しい気持ちで溢れました。

まだまだ未熟な私ですが、子どもたちの喜びや悲しみを共有しながら共に成長し、安心感を与えられるような職員になれるよう日々努めていきます。また、先輩職員からの学びを活かし、より良い支援に繋げていけるよう精進していきますのでご指導よろしくお願い致します。



◆ 2 月 1 9 日<内定者懇談会>

令和 4 年度新規採用職員の内定者懇談会を開催しました。まん延防止措置中ということもあり、オンラインでの開催で画面越しではありましたが同期入職の顔合わせができ、また先輩職員からの歓迎の言葉に、内定者の方々は期待の面持ちでした。

◆ 3 月 7 日<高校合格発表>

埼玉県立高校の合格発表があり、受験した 5 名の中学 3 年生全員が合格しました。すでに受験を終え合格が決定している 6 名を含め、11 名が第一希望の高校へ進学することが決まりました。



子どもたちのために
たくさんのご支援ありがとうございました
R4 年 1 月～R4 年 3 月に
寄付金・寄付品を頂いた方々
(順不同・敬称略)

- | | | |
|--------------------|---------------|-------------|
| 荒井彰一 | 荒木嗣則 | 池田理恵 |
| 和泉英仁 | 遠藤シャロン | 遠藤佳子 |
| 北田幸一 | 黒田益代 | 古賀崇裕 |
| 城和努 | 杉山喜光 | 鈴木正哲 |
| 鈴木美子 | 田中文男 | 中嶋都子 |
| 中条紀孝 | 中村晃子 | 中村美雪 |
| 中山裕子 | 林恵子 | 日高愛子 |
| 広松三和子 | 星野久美 | 前澤友作(前澤サンタ) |
| 矢澤明 | 山田渉 | 山田貴子 |
| 渡辺祥子 | 渡邊大智 | アットホーム |
| (財)日本児童養護施設財団 | | (財)ミツタカ |
| カープス春日部ふじ通り | | カープス武里 |
| 心 Reborn 協会 | コストコ新三郷倉庫店 | |
| 武里スポーツ館 | ピーアール(株) | |
| 浜友観光(株) | 浜友観光(株) 楽園大宮店 | |
| ムラヤマ産業(株) | ヤマザキビスケット(株) | |
| (株)Daska & Desiree | (株)YTSUN | |
| (株)クマヒラ | さいたま支店 | (株)地域計画連合 |
| (株)太平 | (株)太平 内牧夢らんど | |
| (株)太平 春日部夢らんど | (株)太平 平方夢らんど | |
| (株)ブライトファーム大久保 | | |
| 吉本興業(株)(EXIT 兼近大樹) | | |
| (財)中華民国佛教慈濟慈善事業基金會 | | |
| (有)共栄ローラー工業 | (有)東武管工設備 | |
| 他匿名の方々 | | |

子供の町ではホームページ開設しております。
是非ご覧ください。<http://kodomonomachi.jp/>
後援会のお問合せ 事務局 048-746-0206

